

朝清掃

掃除などの仕事はなかなか意欲的に取り組めない。できれば誰かにやってもらいたい。真面目にやる気はあっても人の目が気になる。自分だけが頑張るのでは損をした気になる。このような意識を変える手立てはないものか・・・そこで生まれたのが、「朝清掃」。地道でツマラナイ活動から、智慧をめぐらせ工夫して活動していくことにより変化が実感できる面白さの感じられる活動へ転換。作業は一人一役、自分の役割を責任もって果たす。静かに落ち着いて一日をスタートさせる時間、それが「朝清掃」。

朝読書

「ひとりぼっち」は不安だ。人は群れていないと安心できない心性があるからだ。だがそこには落とし穴がある。他人の顔色が、自分の行動を規制する隠れた規範になりかねない。朝清掃が終わった人から、読書に向かう自然な流れの中で、生徒同士の私的で閉じられがちな仲間世界を断ち切り、“自ら学ぶ力”を培う出発点としてほしい。同時に、朝清掃と朝読書の時間は午前の課業を準備する“静”の時間として位置づける。

一中の特色ある教育課程

B・T(バーシック・トレーニング)

よく「ヤレバデキル」と人はいう。だが、「オモッテイル」ことと「デキル」こととの間には天地の開きがある。この開きを埋めるには百の励ましだけでは、なんら効果は得られない。つまり、この開きを埋める手立てを習得させることこそが必要なことなのである。B・Tでは、学ぶことの基礎を学ぶ。10分という短い時間であるからこそ、「脳みそに汗をかく」ほど集中する体験が可能になる。写文、マイマス(数学の問題練習)、英単語練習、社会・理科の問題練習等を少しずつ積み重ねることにより、学習における基礎体力を培うのである。“学び方を学ぶ”というスローガンが空虚なものになってしまわぬよう積み重ね学習を行う。またこのB・Tの時間は、朝読書と同様に午後の“動”の活動を準備する“静”の時間となる。

時程

	登校	8:15
本と向き合う喜びを知ると同時に自己を見つめる力をつける	朝の会・清掃	8:15～
	朝読書	清掃後～8:35
脳ミソに汗をかき、学びの基礎力を身につける	連絡	8:35～8:40
	1校時	8:45～9:35
	2校時	9:45～10:35
	3校時	10:45～11:35
	4校時	11:45～12:35
	昼食	12:35～13:10
	昼休み	13:10～13:30
	B・T	13:35～13:45
	5校時	13:50～14:40
	6校時	14:50～15:40
	帰りの会	15:45～15:55
	諸活動開始	16:10～

※例年6校時終了後、歌声活動の時間を取っていますが、コロナウイルス感染防止の観点から当面の間行いません。

9・10組の時程

	登校	8:15
自立支援の時間	健康観察	8:15～
	朝の体操	～8:35
ラジオ体操・10分間走・ストレッチを行い体力づくりと持久力を高める。	朝の会	8:40～9:00
	1校時	9:00～9:35
	2校時	9:45～10:35
	3校時	10:45～11:35
	4校時	11:45～12:35
平面構成・歌声・自立活動等	昼食	12:35～1:00
	昼休み	1:00～1:20
生活単元学習(清掃・日記・帰りの会等)	B・T	1:25～1:35
	5校時	1:40～2:30
	6校時	2:30～3:00

※毎週水曜日は9・10組職員打合せを行うため昼食後下校となる。